

【一例です。】

申請助成金内訳申請書

(色付けた欄は自動計算されます)

購入品 (設備、消耗品、試薬、等)	金額 (単位：千円)	備考
(例) 薬品		
細胞培地	105	〇〇〇用 (20日分)
電子回路部品	95	スキャニングユニット (1式)
ポータブルFFTアナライザ (ABC, 7T23S)	150	伝達関数の解析・表示
インターフェースボード (中谷電子工業IF-98V)	500	接続用
〇〇〇測定装置 (試作特注)	200	〇〇〇用
小計	¥1,050	
<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 5px;"> 部品・用具・消耗品毎にご記入ください。 可能であれば設備・機械別にメーカー名・形式をご記入ください。 </div> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 5px; float: right;"> 品目毎に研究上の用途をご記入ください。 </div>		
旅費 (合計金額に対して20%以下とする)	金額 (単位：千円)	備考
(例) 東京ー京都 50,000円×2回	100	共同研究者〇〇研究室に出向き実験
東京ー大阪 50,000円×2回	100	〇〇学会参加のため
小計	¥200	
合計金額に対して20%以下	10%	(開発・奨励研究助成の場合)
<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 5px;"> 旅費・謝金等については、可能であればその積算内訳(運賃・宿泊費・単価・人数・回数等)をご記入下さい。 </div> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 5px; float: right;"> できるだけ詳細に使用目的をご記入下さい。 </div>		
人件費	金額 (単位：千円)	備考
●実験補助者等のテンポラリーな場合とする。所属機関が雇用すべき場合は不可。 ●合計金額の50%以下とする。50%を越える場合は、理由欄に必要性を記載する。		
臨時雇用者 給与	300	アルバイト雇用 週5h×5名
小計	300	
合計金額に対して50%以下	15%	
その他 (学会参加費、施設利用料、論文英訳、 (既に入会している学会費や購入している会誌等は不可)	金額 (単位：千円)	備考
学会参加費	50	研究発表のため
施設利用料	100	〇〇のための〇〇施設使用料金
論文英訳	300	論文投稿のため
小計	¥450	
合計	¥2,000	

出来るだけ 各項目は 切捨て・切上げで千円以上の単位とし、

←合計額は
マイページの申請と同額(〇万円)にして下さい。

- オーバーヘッドは、助成対象外のため含めないで下さい。
- 年間最大2000万円まで申請可能です。
- 行の増減、行高の変更、フォントサイズ変更やセルの折り返し等は自由です。列の挿入、削除はしないで下さい。
- 1ページ以内に収めてください。

開発研究・奨励研究は2年間 1ページに収めて下さい。 特別研究は1ページ/年に収めて下さい。